平成 27 年春の「交通安全総点検」 協議結果

実施日: 平成 27 年 6月 17 日 (水)

場 所:三豊市立桑山小学校

番号 場 課題・問題点など 要望内容・対策 道幅が狭くなり、見通し 市道岡本比地大線国木八幡神社付近 外側線の修繕 も悪い。外側線の外側も ・側溝のグレーチング等 非常に狭いため通学時に ・スピード抑制や注意喚起対 大変危険である。 1 側溝を塞ぎ、道幅を広げる と、より車両のスピードが上 がる為、見送り。 外側線の塗直し(市建設) 市道岡本比地大2号線小学校付近交差点 交差点内の一部を青色塗 | 青色塗装の拡張 装しているが、市道岡本 比地大線への進入は上り「雨天時には、塗装により、滑 坂のため、交差点である る可能性があるため、見送 ことがわかりにくい。交 り。 2 通量が大変多く、危険で ある。 市道岡本比地大線小学校付近交差点 道路反射鏡が片面のた ・道路反射鏡(両面)の設置 め、市道岡本比地大2号 ・通学路標識の移設 線から市道岡本比地大線 の観音寺方面が確認でき 通学路標識は移設場所がな く見送り。 ないまま、交差点に進入 3 しなければならないた 道路反射鏡(両面)の設置は め、大変危険である。 検討(市総務課) 市道岡本比地大2号線 県道岡本高瀬線付近まで 緑色塗装の延長 歩道がなく、外側線の外 ・外側線の引き直し 側も狭い。昨年、交通事 ・側溝のグレーチング等 故も発生しており大変危 険である。 中央の実線を消して、外側線 4 の書き直しにより、外側を広 げることで検討(市建設) 緑色塗装の延長についても 検討。

課題・問題点など 番号 場 要望内容•対策 市道岡本比地大線森理容室付近 高低差が 1.5m~2m ほど 路側帯、外側線の修繕 あり、ガードレールの未 ・ガードレール、転落防止柵 設置部分である。転落す の設置 る危険性が高い。 外側線の塗直し(市建設) 5 ガードパイプの設置は路肩 の修繕も含め検討。(市建設、 市総務) 県道岡本高瀬線×市道大池高原線交差点 県道への進入時に高瀬方 ・道路反射鏡(片面)の設置 ・「止まれ」表示、外側線等 面が確認できない。 学生の通学路にもなって の修繕 いるため大変危険であ 「止まれ」を強調した塗直し る。 6 交通量が多く、交通事故 (警察) も発生している箇所であ 道路反射鏡の設置検討(市総 るため、自治会からの要 望あり。 県道帰来本山停車場線踏切 踏切の幅が狭く、歩いて ・歩道の設置 横断する際には、車両と ・ 踏切の拡張 の距離が接近するため、 常に危険が伴っており、 今年度に歩道の設置工事を 児童も怖い思いをしてい 予定している。(県土木) 7 る。 県道帰来本山停車場線竿川東側三叉路 登下校時に県道を横断す ・横断歩道の設置 る時には交通量が多く、 ・三叉路であることを注意喚 車両は下り勾配のためス 起できる標識や路面表示等 ピードが出やすく大変危 険である。また、住宅が 横断歩道については県道の 8 建ったことで見通しが悪 歩道完成時に再検討する。 くなり、県道側からも三 三叉路がわかる路面表示を 叉路であることが確認し 検討(県土木) にくくなった。

交通安全総点検 要望内容

桑山小学校 No.3

			未四7 于区 No.0
番号	場所	課題・問題点など	要望内容・対策
	県道岡本高瀬線×県道観音寺善通寺線	横断歩道が消えかかって	点検コース巡回時に、No.6
		いる。	とともに修繕箇所に追加す
9			る。
			\downarrow
			横断歩道の塗直し(警察)
	T. S. C. S.		

